

# 国語(中二)(説明的文章)(解答)

使用教材

「モアイは語る——地球の未来」(光村図書

P116  
～  
P122



川越行マスコミキャラクター ときも

- (1) ① 3～6 ② 7～1 ③ 2～4

## 〈説明的文章の問題〉

○構成 段落・文の関係を明らかにするため

①問題提起の文を確認する。(読者への問いかけとその答えとなる部分)

②キーワード・頻繁に登場する語句があるか確認する。

③段落のはじめの語句を確認する。

・順序を表す語句…「まず」「はじめに」「次に」「最後に」など

・関係を表す語句…「しかし」「つまり」「なぜなら」「それでは」「また」など

## ○筆者の主張

説明文には物事の説明の他に、筆者の考えや伝えたいこと(主張)が書かれている。「筆者は説明を通して、読者に何を伝えようとしているのか」を読み取ることが大切。

多くは文章の冒頭や終末に書かれているので、注意して読むとよい。



(2) ポリネシア人

(3) ヤシの木 ころ

(4) イ

\*モアイを運ぶヤシの木は消滅したが、「モアイの原料である石がなくなった」という記述はない。

(5) (例) 文明が栄えていた頃のイースター島も、現在の日本や地球も、森林によって

支えられている面があるということ。

\*直前の「地球そのものが、森によって支えられている」という表現に注目するとよい。

(6) ①今あるくない。

☆② (例) 一度使用した紙をリサイクルして、再生紙やトイレットペーパーにする。 など



・②は、有限の資源を効率よく、長期にわたり利用する方策を挙げる問題。解答例は「リサイクル」について書いたものだが、「すでにあるものをどう長持ちさせるか」という観点で書くのもよい。ちなみに、木材は様々な加工ができるので、他の物質に比べて再利用しやすい素材だと言われている。機会があれば、他の方策についても調べてみよう。